



かけてしまうと。焦ってはいけないというジレンマとプレッシャーをベッドの上で感じる事が多くありました。

送られる週報や理事会資料に病室で目を通しますとこの議事録は、紛糾して苦勞されたことがわかりました。

実際、理事・役員、4役の皆さん、特に山田副会長、高橋直前会長、稲垣会長エレクトには申し訳ない気持ちでいっぱいです。

丁度3ヶ月の入院生活でしたがもちろんコロナ禍で家族も見舞いに来られない今の時代に私を担当して下さいました若い看護師さんとの日々のコミュニケーションが、心の支えだったと思います。最初の頃、手も足も全く動きませんでしたので食事はもちろん、食事後の歯磨き、耳掃除、爪切りまで任せきりでした。仕事だから夜勤も当たり前かもしれませんが夜中に眠れないとか色々優しく対応して下さい笑顔の看護師さんはまさしく、`白衣の天使`です。

入院された経験のある方だとお分かりだと思いますが毎日顔を合わす看護師さんたちと親しくなることが快適な入院生活を送れる近道です。もっと仲良くなれるのは、出身地、趣味、特技と名前を早く覚える事です。

入院3週目くらいには、ミミズのはったような字もリハビリで書けるようになりました。いつまでも「すみません」とか「介護士さん」「看護師さん」ではその距離は縮まりません。

少し身体が動くようになるとリハビリが始まりました。寝たきりで筋肉はもちろん精神的にも辛く特に手足のしびれは今も続いていますますが想像を超えるものでした。

つい先日、ペットボトルのフタが開けられるようになりました。辛くて平凡で孤独な入院生活でした。これから自分はどちらの方向に歩いて行けるのか人生のピリオドなのか、これがうつ病か、どうしてこんなベッドの上に居るのだろうと。

リハビリの先生は理学療法士、作業療法士がみえます。結構きつけれど気分転換でおしゃべりも心のリハビリになっていました。そこで笑うという事が最良の薬だと確信できました。



## その他委員会報告

### ◎米山記念奨学会・青少年奉仕委員会

(梅田 佳和委員長)

米山記念奨学会・青少年奉仕委員会よりご案内させていただきます。9月3日(土)に青少年育成事業として「バレーボール教室」を開催させていただきます。誠信高校女子バレー部の方に犬山市スポーツ少年団のバレーボール部、それから犬山市及び扶桑町の小中学校女子バレーボール部員を対象にバレーボールを教えてくださいたいというものでございます。

当日は小学生の部 10:30~12:00、そのあと食事をし、中学生の部 13:30~15:00 となっております。現在24名程、会員の皆様にご協力いただける予定となっております。

また来週8月30日(火)例会までに昼食のお弁当を発注したい為、まだ参加、不参加を決めてない方は来週までに出欠の連絡をよろしくお願い致します。

また当日犬山 RC メンバーは9時集合。そして服装はロータリーのネイビーのポロシャツ。それから駐車場は、エナジーサポートアリーナの南側の駐車場を利用して下さいということですので宜しくお願い致します。

多くの皆様の参加をよろしくお願い致します。ありがとうございます。

=青少年育成事業「バレーボール教室」のご案内=  
日時;9月3日(土)

小学生の部 10:30~12:00

中学生の部 13:30~15:00

場所;エナジーサポートアリーナ「犬山市体育館」  
目的;バレーボール教室を通じて、参加者の基本技術の向上に努めると共に心身の成長を促す

※犬山 RC メンバーは9:00 集合

※服装はロータリーのネイビーのポロシャツ

※駐車場は南側をご利用下さい



## 事業計画発表

### ◎米山記念奨学会・青少年奉仕委員会

(梅田 佳和委員長)



それでは米山記念奨学会・青少年奉仕委員会の事業発表をさせていただきます。まずは組織ですが、委員長に私、そして、副委員長に谷定貴之さん、それから委員に河田敏和さん、小川宏嗣さん、中村大輔さんです。よろしくお願いします。

まず始めに、私は前年度も米山記念奨学会の委員長をさせていただきました。そこに青少年奉仕委員会が加わりまして、二つの委員会を持つような形でやっております。米山記念奨学事業に関しましては昨年より、名古屋大学の黄 夢婷(コウ ムテイ)さんをお預かりしております。今年2年目です。私もすごくやりやすいですし、黄さんもよかったと言っております。特に今年は最終年度ということもありまして、就職活動等もありますので、そのあたりもサポートしていければと思っております。黄さんは、すごく明るくて誠実で、非常にいい人です。しかしながら、まだ表現力に乏しいという面がありますので、そういったところでストレスがない様、少しでもいい方向に行けるように一緒に研鑽をしていきたいと思っております。

10月に米山月間がございまして、その時にスピーチ等あります。いつも声が小さいです。声を張り上げるようにしゃべってと言ってるのですけれども、少

しずつは出来ているのですが、まだ出来ていないので、スピーチの時には皆さんに大きな声になったねと言われるように、黄さんと一緒にやっていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

主な事業といたしまして、米山奨学事業でのカウンセリングをしております。7月16日に研修会がありまして、トヨタ博物館に黄さんと行って来ました。今後も、委員長会議、学友と一緒に忘年会、それから研修会等もごさいますので、今後国際社会の懸け橋になれる人材に育てていただけるように、私も一緒に努力していきたいので、米山記念奨学会事業をよろしく願いいたします。

それから青少年奉仕委員会の方です。先程も委員会報告でお話させていただきましたが、青少年育成に携わる団体との交流事業がメイン事業となっております。9月3日(土)エナジーサポートアリーナにて、誠信高校女子バレー部を講師にお招きしバレーボール教室を行います。今のところは決行する予定であります。まだコロナ禍ですので、コロナの状況によっては考えなくてはいけないかと思いますが、決行する予定でありますので、皆様のご協力よろしくお願い致します。

また来週ボーイスカウト・ガールスカウト・スポーツ少年団への育成資金の贈呈式がございます。こちらは育成資金を贈呈し、ガールスカウト・ボーイスカウトもかなり人数が減ってきていると聞いていますので、少しでも支援をしていきたいという風に思っております。その他は、青少年献書大会・写生大会の記念品を贈るとか、RYLAセミナーに派遣するような事業が、青少年奉仕事業となります。

今、米山記念奨学会や青少年奉仕委員会の二つの委員会を委員長としてやらせていただいております、やはり時間的にもかなりタイトな予定が入っております。今年から新しい委員会構成でこういう形となったのですが、今後委員会としての本当の在り方、委員長だけが動くのではなくて、副委員長それから委員の皆様と一緒に分担をしながらいけるような形にしていきたいです。もともと一緒になったことも、委員会の活性化にあると思います。今年度より1,2年かかるかと思いますが、皆で委員会が行っていける形の基盤作り、他の委員会でも国際と財団と一緒にあったりとか、今年からはそういった新しい委員会構成となっておりますので、委員会を活性化できるように運営してまいりますので、皆様のご協力の方よろしくお願いいたします。以上でございます。

## ◎ロータリー財団・国際奉仕委員会 (兒玉 寿委員長)

ロータリー財団・国際奉仕委員会より本年度の事業計画を発表いたします。冒頭に委員会メンバーの紹介をさせていただきます。副委員長 小川誠さん、委員 小川征一パスト会長、松平實胤さん、豊島遼平さん、委員長を務めさせていただきます兒玉でございます。以上5名にて進めて参ります。宜しく申し上げます。

原会長の年度計画、目標の重点に記載のとおりでございますが、本年度ロータリー財団・国際奉仕委員会の職務が次の通り示されております。

・奉仕プロジェクト、社会奉仕委員会と協力し補助金

## 事業の実施

- ・姉妹クラブとの今後の関係を検討する
- ・地域の多文化共生事業のネットワークを形成する



これに基づき、以下の7項目を実施いたします。

- 1.奉仕プロジェクト、社会奉仕委員会と協力し補助金事業の実施  
→プロジェクト詳細は福富委員長が前例会にご説明されましたので、割愛いたしますが、最大限協力をいたします。
- 2.台湾・草屯扶輪社との姉妹クラブ締結、再延長の調印を行う。  
→11月19日～22日を念頭に調整を進める方針ですが、コロナ感染状況、台湾入国、その他国際情勢を考慮し今後判断いたします。訪問の際にはご同行宜しくお願いいたします。
- 3.青少年委員会が実施する青少年交流事業を支援する  
→梅田委員長の要請に基づき、利他の心で対応いたします。
- 4.RI第2760地区の世界社会奉仕(WCS)活動に協力する  
→World Community Service(WCS)[世界社会奉仕]—国際奉仕の一分野で、国際レベルで地域社会開発と親善を推進する。ロータリアンはWCSを通じて、物質的、技術的、専門的援助を提供することによって生活を改善し、人類のニーズに応え、国際理解を推進するためにプロジェクトを実施する。クラブがWCSに参加する方法はいくつかあり、その中にはWCSプロジェクト交換、クラブ対クラブの相互交流、災害援助が含まれます。
- 5.ロータリー財団の活動について理解が深められるような広報活動を行う  
→こちらにつきましては、6月の例会にて、22-23年度地区研修・協議会「ロータリー財団を活用しよう」をテーマにご報告をさせていただきます。引き続き、広報活動に努めます。
- 6.地区要請に基づいた年次寄付、ポリオ寄付の協力をお願いする  
→年次基金1人150ドル以上、ポリオプラス基金30ドル以上でございます。こちら6月にご報告・お願いを申し上げます。
- 7.財団月間に財団プログラムへの寄付と協力をお願いする  
→こちらは、11月の例会にて計画をしております。その際のご協力をお願い申し上げます。

以上が、本年度の事業計画となります。ご静聴ありがとうございました。



本日委員長の伊藤さんがご欠席ということでございますので、私が代わりに伊藤委員長からのメッセージもいただいておりますので、ご披露させていただきます。

まずメンバーでございますが、委員長に伊藤正久さん、委員に田中進一郎さん、岩間信夫さん、そして副委員長の松山でございます。よろしくお願ひいたします。

それでは、職業奉仕委員会の計画をご報告申し上げます。

ロータリー活動の根幹となすものは職業奉仕である。ロータリアンはあらゆる職業に携わる中でその理念を実践していくために、個人の品位を保ち、職業上のより高い道德水準を維持しながら職務を遂行してきた。その理念を踏まえ次の目標を定め、その達成に努める。

1. クラブ会員が各自の職業を通じ「奉仕の理念」を実践する様、あらゆる機会を通じて推奨する。
2. 「四つのテスト」や「行動規範」がより深く理解されるよう会員の意識向上に努める。
3. 事業所参観、持ち出し職場例会、職業紹介セミナーを行い職業奉仕の理念の啓蒙に努める。
4. 会員事業所に役立つような情報、知識そして披露の場を設定する。
5. 会員相互の交流を密にするため、携帯用の会員名簿を作成する。

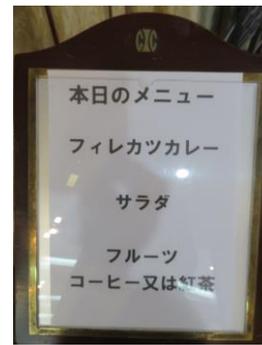
本年度より職業奉仕委員会は、奉仕プロジェクト・社会奉仕委員会に組み込まれたという形になっております。はるか昔でございますが、いただいた入会認定書の中に、「ロータリーは、相手の身になって考え行動し、自分の職業の倫理を高め、より良い明日の社会を築こうという志を同じくする者の集まりです。ロータリーの根幹は「ロータリーの目的」が規定する職業奉仕にある」と謳われております。

今年から正直言いますと今の職業奉仕委員会の立ち位置がかなり変わってしまったなあと感じております。

以後、伊藤委員長からのメッセージでございますが「あまり経験がなく何をどうするかわかりません。しかしせっかくやるならこういう時代だからこそ前向きな元気が出る内容にしたいと思っております！どうか皆様方よろしくお願い致します。」というメッセージをいただき、ご披露させていただきました。

以上を持ちまして、職業奉仕委員会の報告とさせていただきます。ありがとうございます。

\*\*\*\*\*  
=本日のお食事=



ご報告

○犬山RC同好会ゴルフ部だより

去る 8 月 18 日 (木) 犬山カンツリー倶楽部におきまして第 176 回総会ゴルフコンペを開催致しました。

朝は強い雨が降っておりましたが、4 ホール目頃からは雨も止み、後半は日差しの強い一日となりました！難しいコンディションの中、ご参加頂きました皆様、大変お疲れ様でした！

成績は以下のような結果となりました。

		OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	山田直廣さん	43	47	90	6	84
準優勝	藤井友喜さん	54	46	100	14	86
第3位	丹羽敬昇さん	51	41	92	5	87
ベストグロス	山田直廣さん	43	47	90		
ドラコン	ホール	1	山田直廣さん			
		7	丹羽敬昇さん			
		11	住野龍之介さん			
		14	丹羽敬昇さん			
ニアピン	ホール	4	該当者なし			
		6	住野龍之介さん			
		13	藤井友喜さん			
		17	安田一生さん			

山田直廣さん、優勝おめでとうございます！入賞された皆様、おめでとうございます！

今回の総会も紙面によるご報告とさせていただきますが、お気づきの点がございましたらご連絡下さい。

次回は 10 月 11 日 (火) となります。まだしばらく暑さが続きますので、ゴルフをされる際は暑さ対策をしっかりと楽しみましょう！

